



納所小だより



令和2年8月24日 第5号 文責：納所小学校長 福田浩一郎



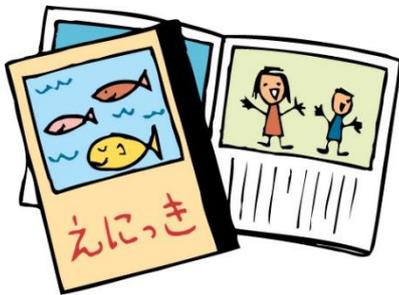
学校教育目標「心豊かに自ら学び 生き生きと活動する納所っ子の育成」

～ ともに 伸びる 教育活動の実現 ～



「の」…のぞみをもって がんばる子 「う」…うつくしい心で 思いやりのある子 「さ」…さわやかで たくましい子

いよいよ（とうとう？）2学期が始まりました。



本日から、2学期が始まりました。子どもたちの元気な様子を見て、とてもうれしい気持ちになりました。早寝早起きの生活リズムに戻っているでしょうか？学校で元気に過ごせるように、体調を整えてほしいと思います。

例年とは違い、夏休みが短くて、夏を楽しむ機会が少なかったかもしれません。コロナ対策で、外出を控えてください、と世間では言っていますので、出かける機会も少なかったかもしれませんね。その分、夏休みの課題を早めに終わらせた子もいるかもしれません。

酷暑、お見舞い申し上げます



先週は、毎日のようにテレビやラジオで、最高気温という言葉が聞かれました。唐津地区は、県内では最高気温が低い地域ですが、昼間はかなり暑くなっていますね。他県では、40度近くまで気温が上がり、体調管理が難しかったようです。

さあ、今週の暑さはどのくらいでしょうか？気温や湿度で決まる『暑さ指数』が気になるところです。学校では、エアコンのある図書室やパソコン室を学年に振り分けて、利用することになっています。また、場合によっては農漁民センターを利用させてもらったり、運動場横の苗代田の集会所（まだ区長さん方をお願いしていません）を利用させて

もらったりできたらいいなと考えているところです。

生活目標（すすんで）気持ちのよい挨拶をしよう



6年生に協力してもらって、夏休みを振り返り、みんなが元気だったことを喜びました。

1学期の終業式に 車、水や火、人から、自分の命を守りましょう、夏休みを楽しく過ごすためにより生活をしましょうと話をしてもらっていました。

命を守れたことを喜び、規則正しい生活を多くの子が出来たと言っていました。

また、8月と9月の生活目標を確認しました。体調に気をつけて、2学期も元気に過ごしてくれることを願っています。

始業式の話

今年の夏休みは、例年の半分ぐらいの日数で、楽しい時間があつという間に過ぎたのではないのでしょうか。子ども達の病気、事故や事件などの情報は、学校に届いていませんので、きっと元気に過ごしていたんだろうな、とほっとしているところです。

さて、本日2学期の始業式を行いました。以下の3つの話題を子どもたちに話しました。



①「夏休みは、〇〇をがんばりました。」といくつも言える



人がたくさんいたら嬉しいです。例えば、元気に過ごせた、宿題をみんな終わらせた、家の手伝いをたくさんした、毎日のように虫取りに行った、など自分をほめたいことは、ありませんか。いくつもある人は、とても素晴らしいです。ほんの少ししかない人は、2学期は頑張ってみましょう。

②9月21日(月)は、敬老の日です。『多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う』日とされています。今の生活を作ったと言ってもいいと思います。また、元気に過ごされてきたことは、とても喜ばしいことです。先日、唐津の離島に住む漁師さんが、海で亡くなりました。20代

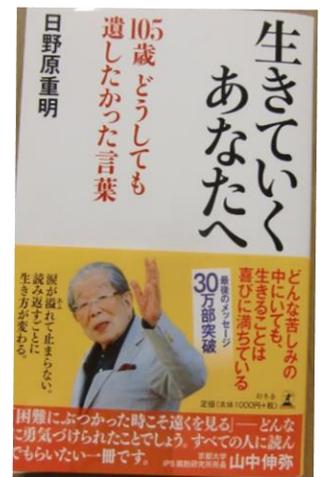
の男の人です。漁師さんでも、海で命を落とすことがあるという事です。長く生きるという事は、それだけで素晴らしいことだと感じてほしいと思います。



③生きることは素晴らしいことだといったばかりで、質問『命を別の言葉で表すと、どんな表現になるでしょう?』いろいろな答えがありそうです。皆さんが手をぎゅっとむすんだ、グーの形ぐらいの大きさの心臓が動いていないといけません。命があれば、一日を過ごせます。ここで、100歳以上までお医者さんとして働き、全国の小学校で「命の授業」を行ってこられた、日野原重明先生の言葉を紹介します。



『命とは、一人ひとりが持つ大切な時間。世界や人のために何ができるか、宿題にするから考えてね。』この言葉の中に、『命とは、一人ひとりが持つ大切な時間』とされています。毎日を元気に過ごす、勉強を頑張る、友達と仲良く過ごす、食事を好き嫌いせずに食べる、規則正しい生活をする、他にも必要なことがいくつもありますね。どれも、これから元気に生きていくために必要なことです。大人になるまでにいろいろなことを学び、人のために動ける人になってほしいと願っています。



1学期のあゆみを配りました。



1学期に休校期間のあった今年は、いろいろなことに新しい取り組みをしています。2学期の始業式(本日)、1学期分の「あゆみ」を渡しました。1学期の終業式まで学習内容を進ませるために、「あゆみ」の作成を遅らせました。「あゆみ」をもらわない夏休みは、どうだったでしょうか。さあ、1学期のことを振り返りながら、2学期を頑張りたいと思います。